

令和3年度の学校運営方針（学校経営に当たって）

令和3年4月1日
福岡県立若松商業高等学校

1 教育目標

- (1) 商業に関する学科を有する学校の指標となる「商業教育の標（しるべ）」の構築
- (2) 専門性が高く、特色ある教育活動を展開することによる「若商ブランド力」の確立
- (3) 「志を立ててもって万事の源となす」目的意識を持たせ、個々の自己実現を支援する

2 本校の将来ビジョン

- (1) AI時代でも必要な商業人を育成する指標となる「商業教育の標」の構築
- (2) 「若松を見つめ、若松を動かす」を合言葉に地域課題を理解し、課題の解決を主体的に図る意欲ある生徒の育成
- (3) 地域を牽引するリーダーを育成するため、上級学校への進学指導に力を注ぐ

3 本校が求める生徒像 AP（アドミッションポリシー）

- (1) 志を持ち、目的意識を持って学校生活に臨む生徒
- (2) 商業人としての資質の高揚に邁進する生徒
- (3) チャレンジ精神旺盛かつリーダーシップを発揮する生徒

4 本校が展開する教育活動 CP（カリキュラムポリシー）

- (1) 日々学習成果を積み重ね、自学力を育む授業
- (2) 「成す事により学ぶ」実学を重視した、体験的活動
- (3) 共通教科の基礎学力育成を重視

5 卒業までに身に付けさせる力DP（ディプロマポリシー）

- (1) 高い志を抱き、自ら考え学び続ける力
- (2) 本校校訓を踏まえ、豊かな心を持った人間力
- (3) 困難を乗り越える「強いところ」と果敢に挑む「突破力」

6 育成したい資質・能力（自信と誇りを持たせる）

- (1) 高い志を持たせ、得意技を活用できる能力を育成
- (2) AIでは対応できない課題を、商業人としての倫理観を踏まえ解決する能力の育成
- (3) 専門性を更に深化させ、我が国の発展を主体的かつ協働的に取り組む態度を養成

7 令和3年度の教育重点目標

- (1) 「志を立ててもって万事の源となす」目的意識を持たせ、個々の自己実現の支援
- (2) 共通教科の基礎学力を定着させ、専門性の深化と検定試験取得に力点置いた教科指導
ア 国公立大学及び難関大学への挑戦
イ 新たな求人開拓により就職内定率100%をめざす
ウ 魅力ある授業・わかる授業により基礎・基本の定着を図る
エ 共通教科の基礎学力を固め、専門性の深化を図る
- (3) 「こころざし実現講座」の活性化により、生徒の希望進路実現
- (4) 学校活性化推進部を広報の主軸に据え、本校の魅力を地域や中学生に発信し、志願倍率の更なる上昇をめざし「選ばれる学校」の確立